

第15回 ヨウ素学会シンポジウム

- ◆ 日時 : 2012年9月11日(火) 9:30~16:55
- ◆ 場所 : 千葉大学けやき会館
- ◆ 主催 : ヨウ素学会、千葉大学
- ◆ 共催 : (公社)日本化学会、日本ヨード工業会
- ◆ 協賛 : (公社)日本薬学会、(公社)有機合成化学協会、日本ヨード懇話会、(公財)千葉県産業振興センター、(社)千葉県製薬協会、千葉工業大学

< I部~IV部 : 講演 > 1F 大ホール

| No. | 予定時間 | 分類 | 講演テーマ | 研究発表者 | 所属団体 |
|-----------------------|-------------|--------------------|--|--|------------------------------------|
| | 9:30~9:35 | 挨拶 | 石川 勉 会長 | | |
| I部 : 座長 (北 泰行) | | | | | |
| ① | 9:35~10:15 | 招待講演 | The Oxidative Amidation of Phenols: Development and Applications | Marco A. Ciufolini | University of British Columbia |
| II部 : 座長 (加納博文) | | | | | |
| ② | 10:15~10:30 | 一般講演 | CH ₂ I ₂ のマイクロ波スペクトル | ○尾関博之・酒井翔平・谷口琴美・岡林利明・Stephane Bailleux・Denis Dufлот・William Bailey | 東邦大理・静岡大理・Univ. Lille 1・Kean Univ. |
| ③ | 10:30~10:45 | 一般講演 | 放射性ヨウ素同位体 (¹²⁹ I) の地球科学への応用 : 南海トラフ地震発生帯掘削の例 | ○戸丸 仁 | 千葉大理 |
| III部 : 座長 (石原一彰) | | | | | |
| ④ | 10:45~11:25 | 招待講演 | 一価ヨウ素の活用 : 次亜ヨウ素酸tert-ブチルを用いる有機合成 | 南方聖司 | 阪大院工 |
| IV部 : ポスター発表 ショートスピーチ | | | | | |
| | 11:30~12:20 | 17件×2分:50分 (交替時間含) | | | |

< V部 : ポスター発表、企業展示 > 3F レセプションホール

| | | | | | |
|--|----------|---|--|--|--|
| *時間 ; 展示 12:00~14:45 発表と質疑 (13:15~14:45) | | | | | |
| ポスター発表 | 発表件数 42件 | 物理化学、有機反応理論、分析化学、触媒化学、分子生物学、資源、環境、エネルギー、エンジニアリング、プロセッシング、利用、応用、実用品の開発と製品紹介 (医薬品、殺菌消毒剤等)、生物圏におけるヨウ素の働きとその循環機構 など | | | |
| 企業展示 | | ヨウ素製品等の展示、ヨウ素分析機器等の展示 (時間 ; 随時) | | | |

< VI部~VIII部 : 講演 > 1F 大ホール

| | | | | | |
|-------------------|-------------|---------------------|---|---|---------------------------------|
| | 14:55~15:00 | 学会賞受賞式 (受賞者 : 海宝龍夫) | | | |
| VI部 : 座長 (落合正仁) | | | | | |
| ⑤ | 15:00~15:30 | 受賞講演 | 機能的ヨウ素化合物の開発 | 海宝龍夫 | 関東天然瓦斯開発(株) |
| VII部 : 座長 (荒井孝義) | | | | | |
| ⑥ | 15:30~15:45 | 一般講演 | ヨウ化アルキルおよびヨウ化サマリウムを用いた 光照射CO ₂ 固定化反応の開発 | ○野元昭宏・藤山卓也・小川昭弥 | 阪府大院工 |
| ⑦ | 15:45~16:00 | 一般講演 | イオン拡散場としての高分子 —ヨウ素化合物の「動的両親媒性」— | ○川口昭夫 | 京大原子炉 |
| ⑧ | 16:00~16:15 | 一般講演 | PET診断のためのIDG連結ポルフィリン誘導体の合成 | ○廣原志保・宇田圭吾・谷原正夫・小幡誠・高橋成人・篠原 厚・金井泰和・畑澤 順・垣内喜代三 | 宇部高専物工・奈良先端大物質・山梨大院医工・阪大院理・阪大院医 |
| VIII部 : 座長 (宮澤孝明) | | | | | |
| ⑨ | 16:15~16:55 | 招待講演 | 福島原発事故により放出された放射性ヨウ素の諸問題 | 村松康行 | 学習院大理 |

※各講演時間は、質疑応答の時間5分を含みます。

| | | | | | |
|-------------|--------------------------|--|--|--|--|
| 17:10~19:00 | 懇親会 (けやき会館 3F レセプションホール) | | | | |
|-------------|--------------------------|--|--|--|--|

ポスター発表プログラム

会場：千葉大学けやき会館(3F レプションホール)－開場 12 時 00 分 発表と質疑 13 時 15 分～14 時 45 分

| No. | 発表タイトル | ○発表者・研究者 | 所属団体 |
|-----|--|--|--------------------|
| 01 | 光学活性ビスイミダゾリジンピリジン(PyBidine) ー金属錯体を触媒として用いた不斉ヨードラクトン化 | ○梶川智史・荒井孝義 | 千葉大院理 |
| 02 | キラルスズ触媒を用いた不斉マンニッヒ型反応における ヨウ素化合物の添加効果 | ○杉田卓也・串原直行・ 吉田和弘・柳澤 章 | 千葉大院理 |
| 03 | 光学活性超原子価ヨウ素を用いたモノセリンの不斉合成 | ○森 一紘・下垣実央・ 藤田守文・杉村高志 | 兵庫県大院物質理 |
| 04 | ヨードアレーンから調製した超原子価ヨウ素化合物を用 いる環状イミドの Hofmann 型転位 | ○石田一馬・森山克彦・ 東郷秀雄 | 千葉大院理 |
| 05 | 非対称ジアリールヨードニウム塩を用いたアルコール及 び フェノール類の <i>O</i> -アリール化反応 | ○柿沼洋児・森山克彦・ 東郷秀雄 | 千葉大院理 |
| 06 | ヨードニウムイリドのヨードアレーンへの トランスイリド化反応 | ○宮本和範・岡田拓也・ 多田教浩・落合正仁 | 徳島大院薬 |
| 07 | IBS 触媒と Oxone を用いるフェノールの 1,2-キノンへの 選択的酸化反応 | ○UYANIK Muhammet・ 六鹿達矢・石原一彰 | 名大院工・CREST |
| 08 | 新規ホウ素官能基化ジアリールヨードニウム塩の合成と 選択的アリール化反応 | 伊藤元気・○豊田洋輔・ 井谷 樹・土肥寿文・北 泰 行 | 立命館大薬 |
| 09 | ヨードベンゼンーTEMPO ハイブリッド触媒創製におけ るリンカーおよびスパーサーの影響について | ○野田成美・大園綾香・藤原 朋也・矢倉隆之 | 富山大院薬 |
| 10 | ヨードニウムイリドと HF の反応に関する研究 | 権藤圭祐・○北村二雄 | 佐賀大院工 |
| 11 | 新規フッ素化剤 IF ₅ -ピリジン-HF を利用した ポリフルオロメチル化反応の開発 | ○梅村亮介・門田拓也・ 原 正治 | 北大院工・ 北大院総化・北大工 |
| 12 | 新規フッ素化剤 IF ₅ -Pyridine-HF を利用した芳香環への トリフルオロメチル基の導入 | ○布施ちあき・原 正治 | 北大院工・ 北大院総化 |
| 13 | 次亜ヨウ素酸 <i>tert</i> -ブチルを用いる不飽和アミンへの 二酸化炭素固定による環状カルバマート合成 | ○奥村壮太・利根紗織・ 武田洋平・南方聖司 | 阪大院工 |
| 14 | 1-エチニル-2-スルフィニルベンゼンとヨウ素による反応 | 松本祥治・○柴田廣之・ 赤染元浩 | 千葉大院工 |
| 15 | ヨウ素を反応剤とする 5 置換シクロプロパン合成反応と その天然物合成への展開 | ○星 真幸・内田啓介・ 金子 統・荒井 秀・西田篤 司 | 千葉大院薬 |
| 16 | ヨウ素試薬を用いたケトン及びエステルのワンポット合 成法 | ○土肥壮哉・森山克彦・ 東郷秀雄 | 千葉大院理 |
| 17 | 臭化アルキル及びアリーのニトリルへの ワンポット変換反応の開発 | ○石井元規・森山克彦・ 東郷秀雄 | 千葉大院理 |
| 18 | イミノヨードンを利用した芳香族、脂肪族アミドの Hofmann 転位反応 | ○吉村祥・ Matthew W. Luedtke・ Viktor V. Zhdankin | ミネソタ大 Duluth 校 |
| 19 | メタセシス反応とヨウ素試薬を利用する芳香族化合物の 合成 | ○西井佳奈・鹿野勇斗・ 和田志郎・吉田和弘・柳澤 章 | 千葉大院理 |
| 20 | ヒドラゾンーパラジウム触媒によるヨウ化アリール・アリルエステル・ アリールボロン酸を用いた 1,3-ジアリールプロベンの合成 | ○三野 孝・平井公德・ 小暮健人・鈴木沙織・ 藤田 力・坂本昌巳 | 千葉大院工 |
| 21 | 四ヨウ化チタンにより促進される γ -アルコキシ - α,β -アルキニルケトン誘導体のハロアルドール反応 | ○八谷 巖・伊藤進悟・ 栢木翔太・溝田 功・清水 真 | 三重大院工 |
| 22 | ヨウ素-セレン結合の特性を活用した合成反応の開発 | ○後藤 敬・海老澤和明・ 佐瀬祥平 | 東工大院理工 |
| 23 | 放射性ヨウ素標識オピオイドアゴニストの創製研究 | ○田中裕希・井上 峻・ 小暮紀行・北島満里子・ 堀江俊治・松本健次郎・ 高山廣光 | 千葉大院薬・ 城西国際大薬 |

| No. | 発表タイトル | ○発表者・研究者 | 所属団体 |
|-----|---|---|---|
| 24 | カードラン誘導体とヨウ素の錯体形成およびその物理化学的特性 | ○小宮直人・石井 萌・ 横山 舞・土屋好司・矢島博文 | 東理大理 |
| 25 | 温度応答性高分子ポリイソプロピルアクリルアミド-キトサングラフトおよびブロック共重合体とヨウ素の錯形成およびその物理化学的特性 | ○木島央晶・齋藤宏紀・ 土屋好司・矢島博文 | 東理大理 |
| 26 | キトサン-PEG グラフト及びブロック共重合体/ヨウ素複合体の調製及びその物理化学的特性 | ○深堀理子・嵯峨しおり・ 上田新太郎・土屋好司・ 矢島博文 | 東理大理 |
| 27 | ジェランガム・キトサン/ヨウ素複合体の調製とその物理化学的特性 | ○森田裕子・井口 梓・ 土屋好司・矢島博文 | 東理大理・ 東理大院総化研 |
| 28 | キシログルカン/ヨウ素錯体の物理化学的特性とそれに及ぼす側鎖構造の効果 | ○三上恭平・加藤晴久・ 土屋好司・白川真由美・ 矢島博文 | 東理大理・ 東理大院総化研・ DSP 五協フード&ケ ミカル |
| 29 | 感光性 PVA を用いた薄膜中におけるヨウ素錯体の形成と解析 | ○岩村直樹・土山幸治・ 佐藤勇介・水越正憲・ 一國信之・高原 茂 | 千葉大融合 |
| 30 | PVP-I のヨウ素 K, L-edge XAFS 解析 | ○佐久間寛人・金子拓真・ 久保忠一・高橋 慧・ 小西健久・藤川高志 | 千葉大理・ 医療法人社和会エビ ハラ病院・ 千葉大院融合 |
| 31 | ポリヨウ素およびその錯体の励起エネルギーと遷移モーメントに関する理論的研究 | 今井章裕・小鷲聡美・ ○藪下 聡 | 慶大院理工 |
| 32 | I ₃ ⁻ の光解離反応に関する理論的研究 | 小鷲聡美・○阿部俊平・ 菅原道彦・中西隆造・ 永田 敬・藪下 聡 | 慶大院理工・ 東大院総合 |
| 33 | 単層カーボンナノチューブ電極上でのヨウ化物の析出 | 安日太郎・蘆 明霞・ 伊藤努武・大場友則・ ○加納博文 | 千葉大院理・ 分析センター |
| 34 | ヨウ素不融化によりヨウ化物塩が鋳型源となる新規ポラスカーボンの調製法 | ○松村泰悠・阪根英人・ 棚池 修, 宮嶋尚哉 | 山梨大院医工・ 産総研・ 山梨大機器セ |
| 35 | 逆相/弱陰イオン交換混合型カラムを用いた高速液体クロマトグラフィーによるヨウ化物イオン及びヨウ素化チロニン類の一斉分離 | ○宮下正弘 | 星葉大 |
| 36 | HPLC-電気化学検出による土壌の水抽出液中ヨウ化物イオン及び全ヨウ素濃度の定量 | ○武田 晃・塚田祥文・ 高久雄一・久松俊一 | 環境科学技術研究所 |
| 37 | 甲状腺ホルモン生合成に関与する可能性の高いジアシルグリセロールキナーゼαの活性阻害化合物の検索・同定 | ○劉 可・佐藤麻由・坂根郁夫 | 千葉大院理 |
| 38 | 5'-I-Fuligocandin B の TRAIL 耐性克服作用および体内動態評価 | 荒井 緑・○小松崎一裕・ 花岡宏史・荒野 泰・石橋正己 | 千葉大院薬 |
| 39 | ヨード卵の2型糖尿病に対する有用性評価 (第三報) | ○横山次郎・富岡みゆき・ 渡部雄一・井上 肇 | 農産工・ 聖マリ医大・ 聖マリ医大院 |
| 40 | ヨードアミセルの創傷治癒効果 | ○田口 充・山口秀幸・ 海宝龍夫・五十嵐雅陽 | 開発かん水資研・ 新薬開発中央研 |
| 41 | ヨウ素酸化能を有するラッカーゼ酵素に関する研究 | ○田口太郎・天知誠吾 | 千葉大園芸 |
| 42 | 福島原発事故後に採取した土壌試料中ヨウ素-129の分析によるヨウ素-131の沈着量の推定 | ○稲川直也・村松康行・ 大野剛・遠山知亜紀・ 佐藤睦人・松崎浩之 | 学習院大理・ 福島県農業総合セン ター・東大 |

企業展示

| 出展企業 | タイトル |
|--------------|----------------------|
| 関東天然瓦斯開発株式会社 | 抗菌性資材「ヨードアミセル」 |
| 京葉天然ガス協議会 | 千葉県の天然ガスとヨウ素 |
| 株式会社ケムジェネシス | ケムジェネシスの事業紹介 |
| 合同資源産業株式会社 | 高純度ヨウ化水素ガスについて |
| 東京化成工業株式会社 | ヨウ素化試薬および関連化合物の製品紹介 |
| 日本天然ガス株式会社 | 健康に寄与する「ヨウ素」 |
| 日本農産工業株式会社 | 健康長寿をサポートする機能卵、ヨード卵光 |
| 日宝化学株式会社 | 日宝化学が展開する各種製品のご紹介 |